

来談者の皆さまへ：新型コロナウイルス感染症対策について

【マスク着用について】

令和5年3月13日から、マスクの着用は個人の判断が基本となりましたが、心理教育相談室では、5類感染症に変更される令和5年5月8日まで、相談員のマスク着用を継続いたします。

来談者の皆さまについては、マスクの着用は個人の判断に委ねます。

【感染症対策】

「マスクの着用」の考え方の適用後であっても、基本的な感染対策は重要であり、政府は、引き続き、「三つの密の回避」、「人と人との距離の確保」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等の励行について呼びかけるとされています。

そのため、感染予防のため、具体的に以下の対応を行いながら心理面接を実施いたします。ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

来談前

1. 来談前に検温していただき、発熱等がある場合は来談をお控えください。
2. 相談員は7日前から連続して検温しております。やむを得ず、当日面接を中止させていただくことがある可能性があります。その場合は速やかにご連絡差し上げ、状況に応じて再度日程を調整させていただきます。

来談時

3. 来談に際しては、ご予約時間を目指してお越しください。
4. 出入口2か所に消毒液を設置しております。来室時に手指の消毒を行ってください。
5. 待合室は開放して換気します。付添者が長時間待つことはお控えください。

面接中

6. できるだけ真正面にならないように座り、間にアクリル板を設置し、2mの間隔をあけて行います。
7. 心理面接中は寒暖に関わらず、窓を開けて換気を行いますので、ご了承ください。
8. プレイセラピー（遊戯療法）の際はプレイルーム入室前に相談員はお子さんとともに手洗いをいたします。

面接後

9. 毎回、椅子等の接触部分、プレイセラピーにおいては使用したおもちゃを消毒いたします。そのためしばらくお待ちすることがあるかもしれませんが、ご了承ください。

令和5年3月25日
福岡県立大学大学院心理教育相談室
室長 吉岡和子